

小規模多機能型居宅介護

サービス評価

【令和7年度】

●自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・(別紙2-2) 事①～⑨

小規模多機能ホーム やぼのさと

〒899-2202

鹿児島県日置市東市来町長里 5213-2

TEL 099-274-7335

FAX 099-274-7336

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年12/25
1. 初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	15名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	4人	11人			15人
前回の改善計画					
<ul style="list-style-type: none"> ご利用者がサービス時に不安な気持ちを少しでも軽減できるように、日々の関わりを大切に、必要な情報は職員間で共有してより良い支援に繋げていく。 ご本人様とご家族様との関係構築のために、連絡帳や送迎、訪問を活用して、相談や要望を聞いた際は、多職種連携で援助ができるように努める。 					
前回の改善計画に対する取組み結果					
<ul style="list-style-type: none"> ご利用者様のサービス提供開始時には、声掛けや表情を伺いながら、コミュニケーションを図り、不安の軽減に努めることができた。 ご利用者様の利用開始前には基本情報やアセスメントを事前に目を通し、ミーティングで話し合うことで、必要なサービスを早期に提供できるようにスタッフ間で情報共有ができた。 					

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	5人	9人	1人		15人
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	2人	11人	2人		15人
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか？	6人	9人			15人
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	4人	9人	2人		15人

できている点

- 利用開始前には、ご自宅を訪問し、本人や家族の不安の軽減、また必要なサービスを早期に提供できるようにしている。
- 基本情報やアセスメントシートに目を通し、ミーティングで情報を共有している。
- 利用開始時は、顔馴染みの利用者様と会話ができるよう、配席に考慮している。初期支援時は、コミュニケーションの時間を確保し、不安の軽減に努めている。
- 訪問や送迎時には、本人の生活スタイルに目を向け、アドバイスをを行い、支援が必要な際はケアマネに報告し個別ケアに努めている。また、訪問、送迎の際に、ご家族との意見交換ができています。

できていない点

- 独居の方や、家族が遠方に住んでいる方の場合、家族と会う機会がない。家族との関係構築が難しい。
- 緊急時の利用の場合は、ミーティングを行う時間がなく、ご本人や家族の情報が十分でないまま、利用開始される事がある。

次回までの具体的な改善計画

- 独居の方やご家族様が遠方の方の場合、ご家族と接する機会が少なく関係構築が難しい為、ご利用者の要望や変化に気づいた際は、その都度連絡を行い、関係構築に努める。
- ご利用者様の不安軽減に努めるために、日頃の関りやレクリエーション等を通して、家庭で心地よい施設運営を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年12/25
------------------	-----	-----------

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	15名
---------------------------	------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか?	3人	8人	4人		15人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ご利用者様の目標「～したい」が、実現できるように日々の関わりを大切にして、職員間で知り得た情報は共有して、ミーティングや朝礼で話し合い、目標が達成できるように支援に繋がっていきたい。 ご利用者様の目標達成のために、事業所職員だけではなく、ご家族様や地域の方々と連携して、自己実現が行えるように努めていききたい。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ご利用者様の目標達成のために、地域の方が企画してくださった、いきいきサロンや敬老会へ参加して、地域の方と連携を図ることができた。 ご利用者様が要望や相談事を言われた際は、ミーティング等で話し合い、より良いサービス提供に繋げることができた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	3人	7人	4人	1人	15人
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	3人	8人	4人		15人
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2人	9人	4人		15人
④ 実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2人	8人	5人		15人

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ケアの中で、ご本人より、してみたい事、好きな事を把握した際は、レクリエーションや誕生日、行事の中で実現できるように努めている。 個別計画書の中で、ご本人の目標を再確認し、自立支援や個別ケアを通して目標達成に努めている。 ミーティングの中で、実施、結果をを振り返り、今後の対応を話し合っている。
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> 利用者様の～したいと、家族の意向に相違があり、本人の意思を尊重できない事がある。 モニタリングやケアプランの内容を把握できていないことがある。 感染症の時期になると、個別支援の機会が少なくなる。 ご自身で要望等を伝えることができる利用者様は、その都度対応が行えたが、要望を伝えるのが難しい利用者様の～したいを意識した関わりが出来ていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 要望を伝えるのが難しい利用者様は、日頃の関わりを増やして、コミュニケーションのなかで気づいた点をスタッフ間で共有し、「～したい」という要望を実現出来るように努める。 ご利用者様の「～したい」を把握する為にも、日々の関わりを大切にし、個人ファイルなどでより一層利用者様情報を把握して、利用者様の目標ケアに繋がっていく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年12/25

3. 日常生活の支援

メンバー 15名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	5人	9人	1人		15人

前回の改善計画

- ・ご家族様と同居されていない（独居）の方などは、自宅での生活環境を把握することが難しいことがあるため、ご利用者様との関わりを大切にして、「以前の暮らし」把握できるように努める。
- ・ご利用者様の気持ちや体調の変化に気づいた際は、多職種連携で情報共有して、ご本人様に合ったサービスが提供できるように対応していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・ご家族様と同居されていない（独居）の方などは、コミュニケーションの中で、「以前の暮らし」を話せる範囲で話して頂き、把握することができた。
- ・ご利用者様の体調の異変にはその都度、多職種連携で対応することができた。
- ・小さな変化でもスタッフ間で共有して対応が行えた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	4人	5人	6人		15人
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	8人	7人			15人
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	2人	9人	3人	1人	15人
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	9人	6人			15人
⑤ 共有された本人の気持ちや対象の変化に即時的に支援できていますか？	3人	8人	4人		15人

できている点

- ・ご利用者様の多種多様な生活形態に合わせたケアを話し合い、ケアの統一に努めている。
- ・ご利用者様の介護度に応じて、自立支援に向けた介護が来ている。
- ・ご本人の思いや、体調の変化については、日々チーム内で情報を共有し、多職種連携を図れている。

できていない点

- ・体調の変化を訴えられない利用者様に関しては、いつもと違う、を見逃してしまい、早期発見が遅れてしまった。特に活発。特に活発でない利用者様のちょっとした変化に気付く事が困難な場合がある。
- ・認知症の進行や、脳梗塞の後遺症によりコミュニケーション障害があると、本人の気持ちや訴えを把握することが難しい事がある。

次回までの具体的な改善計画

- ・ご利用者様とのコミュニケーションの中で得た、情報や要望はスタッフ間で共有して、本人にあったサービス提供に努める。
- ・日頃からご利用者様の体調の変化に気を付けて、小さな異変があった際は、多職種連携を大切にして、迅速な対応を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年12/25
------------------	-----	-----------

4. 地域での暮らしの支援	メンバー	15名
---------------	------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	3人	6人	4人	2人	15人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方々との交流の場を増やすことができたため、これからも地域との関係が途切れないように、地域行事や活動に参加して、ご利用者様が過ごしやすい環境づくりに努める。 ・ご利用者様が今現在、必要としているサービスの提供を行えるようにご家族や地域の方々の会話や意見を大切に、より良い施設運営に繋げていきたい。
---------	--

前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・いきいきサロンや敬老会等に参加することで、地域の方との関係構築が行えた。 ・ご利用者様も地域行事に参加することができ、地域との関わりをもつことができた。 ・運営推進会議等で地域の方の意見を聞くことで、より良い施設運営に繋げることができた。
------------------	--

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	5人	7人	2人	1人	15人
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	3人	9人	3人		15人
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	3人	8人	3人	1人	15人
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	1人	3人	6人	5人	15人

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・地域密着型の為、ご利用前から顔馴染みであったご利用者様同士が同じ場所に通う事で再会し、楽しい時間を過ごせるよう配慮されている。 ・顔馴染みのご利用者同士が話を出来るようにしており、事業所を通じて地域との関りが継続出来る」支援している。 ・いきいきサロン等、地域行事への参加を通じて、地域住民との交流を促し、孤立防止や地域での暮らしの継続につながる支援ができています。 ・通所されていない間は訪問での安否確認、買い物支援や家族との連絡を通じて生活状況の把握と必要な支援を行えている
--------	---

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・一部の職員は民生委員との関りがあり、ご利用者様に関する情報共有ができていますが、介護職員が直接関わる機会が少なく地域資源について十分に把握できていない面がある。 ・ご家族が事業所を訪れる機会が少なく、ご利用者様の様子を直接共有する機会が十分に確保できていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様が今現在、必要としている地域資源等を把握するためにも、日々の関わりから気づいたことはスタッフ間で共有して対応する。 ・これからも、いきいきサロンや敬老会等の地域行事に参加させて頂き、ご利用者様が地域との関わりをもって生活ができるように努める。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年12/25

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 15名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	3人	7人	5人		15人

前回の改善計画

- ・地域資源については、内容と活用方法を事業所内で研修や勉強を行い、理解を深める。
- ・これからもご利用者様の状態に合わせて、サービス提供ができるように、日々の関わりの中で得た情報は、職員間で共有していく。
- ・災害時や緊急時には、柔軟な支援が行えるように、避難訓練や災害対策の研修を行っていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・ご利用者様の状況や体調の変化に応じて通い、訪問、宿泊サービスを柔軟に組み合わせたサービス提供が行えた。
- ・運営推進会議等で地域の方への避難訓練の案内を行い、急な災害時にも対応が行えるように努めることができた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	3人	3人	8人	1人	15人
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	3人	9人	3人		15人
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	5人	10人			15人
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	4人	11人			15人

できている点

- ・ご利用者様の生活状況や体調の変化に応じて通い、訪問、宿泊サービスを柔軟に組み合わせた支援ができています。
- ・急な体調不良やご家族の事情による利用変更にも可能な範囲で迅速に対応している。
- ・送迎時間や利用時間についてご利用者様、ご家族様の都合や希望を考慮し、調整している。
- ・災害時においては、特に独居の方を中心に安全確保の観点から宿泊サービスを提供し、安心して過ごせる体制を整えている。
- ・ご利用者様の日々の小さな変化や細かな様子について、申し送りノートで共有し、職員間で継続した支援が行えるよう努めている。

できていない点

- ・地域資源に関する職員の理解や情報収集が十分とは言えず、支援に十分活かしかれていない。

次回までの具体的な改善計画

- ・引き続き、ご利用者様の日々の小さな変化や細かな様子については、スタッフ間で共有して、柔軟な対応が行えるよう努める。
- ・地域資源について理解を深め、活用出来るようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年12/25
------------------	-----	-----------

6. 連携・協働	メンバー	15名
----------	------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	5人	8人	2人		15人

前回の改善計画

- ・これからも地域の活動やイベントにご利用様と参加して、施設内のみのサービス提供にならないように地域の方々と連携して施設運営を行っていきたい。
- ・保育園の慰問を行うことができ、ご利用様も喜ばれていた為、登録者以外の方との関わりを増やしていく活動を考えて、楽しんで施設サービスを受けれるように努めていきたい。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・地域の方が企画してくださった、いきいきサロンや敬老会等にご利用様と参加することができた。
- ・保育園の慰問を企画してはいたが、感染症にて中止になってしまい、登録者以外との関わりが減ってしまった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	2人	4人	3人	6人	15人
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	2人	1人	4人	8人	15人
③ 地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	3人	6人	2人	4人	15人
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	4人	5人	4人	2人	15人

できている点

- ・医療機関との連携はスムーズに行うことが出来ている。
- ・地域の行事は行ける方は参加できた。
- ・訪問診療との連携においても情報交換を行い、報・連・相が出来ている。
- ・地域公民館での出し物に利用者も一緒に参加出来た。

できていない点

- ・全スタッフ地域の行事には参加できなかったが、ミーティング等で様子は聞いた。
- ・他業種とのケア会議には管理者・ケアマネジャーが対応している為、スタッフは内容の報告を後日聞くことは出来る。
- ・自治体のイベントは通常業務と並行して行うため、管理者、ケアマネジャーが対応している。

次回までの具体的な改善計画

- ・引き続き、地域行事に積極的に参加して、ご利用様に楽しんでいただける施設運営に努める。
- ・地域行事や会議等、一部のスタッフの参加にならないように、状況をみながら対応する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和712/25
------------------	-----	----------

7. 運営	メンバー	15名
-------	------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	3人	12人			15人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"> ご利用者様やご家族様からの意見や相談は、聞き逃すことのないように情報共有して、多職種で話し合っ苦情等にならないように丁寧に対応を行うように努める。 ミーティング等で業務の改善点が必要な場合は意見を出し合い、より良い施設に繋げていく。

前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"> ご利用者様やご家族様からの意見や要望は、その都度対応ができた為、苦情等はなかった。 業務の改善点は、ミーティングや朝礼等で話し合うことができ、柔軟な対応ができた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか？	4人	10人	1人		15人
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	6人	7人	2人		15人
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	3人	7人	3人	2人	15人
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	2人	5人	4人	4人	15人

できている点
<ul style="list-style-type: none"> 疑問に思ったことは管理者に聞くことができる。 利用者や家族の意見等はスタッフ間で共有して話し合い、苦情に繋がらないように気を付けている。 送迎時、家族からの意見や相談を受けた際、必ずその日のリーダーやケアマネジャーに報告するようにしている。 気付きや変化、意見はスタッフ間で共有出来るようノートに書き 申し送りノートに記入することで全員が確認出来るようにしている。

できていない点
地域の方からの意見や苦情を聞くことが出来ない、地域と取り組みが出来ているのか不明である。ほとんど地域のひとと接することがない。

次回までの具体的な改善計画
<ul style="list-style-type: none"> 苦情やトラブルが起きないように、ご利用者様やご家族様からの意見や相談があった際は、報連相を心掛けて迅速に対応する。 地域の方との関係構築の為に、運営推進会議等に管理者やケアマネジャー以外のスタッフも参加出来るように可能な限り調整を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年12/25

8. 質を向上するための取組み

メンバー 15名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	4人	11人			15人

前回の改善計画

・ご利用様が安心して施設サービスを受けれるよう事故が発生した場合は、全職員で再発防止を話し合い、リスクマネジメントに努める。
・法人内や施設内での研修に参加してスキルアップに努める事ができたが、外部研修への参加を可能な限り促して、職員間のスキルアップに努めていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

・事故が発生した場合は、報連相を迅速に行い、委員会で話し合っ再発防止に繋げることができた。また、委員会で話し合った再発防止対策はミーティング等でスタッフ間で共有もできた。
・外部研修への参加が一部のスタッフになってしまったが、法人内や施設内の研修は参加することができた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	3人	8人	3人	1人	15人
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3人	8人	2人	2人	15人
③ 地域連絡会に参加していますか	3人	2人	3人	7人	15人
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか	6人	7人	2人		15人

できている点

・施設内研修には参加出来ている。
・スタッフ同士、声掛けしリスクマネジメントに取り組んでいる。ヒヤリハットが出た時点でリスク管理に努めている。
・ミーティングでの研修ZOOM研修を行い、参加ができています。
・事故、ヒヤリハットの記録で利用者様個別対応し予防に努めている。

できていない点

・連絡会に参加出来ていない。管理者と一部のスタッフが参加している。
・業務に追われて、研修に参加できない。

次回までの具体的な改善計画

・リスクマネジメントは委員会を中心に行っている為、今後ご利用様が安心してご利用ができる環境作りに努める。
・法人内や施設内の研修の参加はできているが、外部研修の参加ができるように業務改善を図り、スタッフのスキルアップに努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 R7年12/25

9. 人権・プライバシー

メンバー 15名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 前回の課題について取り組みましたか？	7人	8人			15人

前回の改善計画

・今後も身体拘束や高齢者虐待防止の研修や委員会を通して、知識向上に取り組み、可能な限り外部研修などにも参加していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

・法人内や施設内の研修を通して、身体拘束防止や高齢者虐待防止についての知識向上が行えた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人数）
① 身体拘束をしていない	11人	4人			15人
② 虐待は行われていない	14人	1人			15人
③ プライバシーが守られている	11人	4人			15人
④ 必要な方に成年後見制度を活用している	6人	6人	1人	2人	15人
⑤ 適正な個人情報の管理ができています	12人	3人			15人

できている点

・更衣や発言をする際もプライバシーに配慮し、ケアをおこなっている。
・行動制限や身体的・精神的虐待にならないよう、環境整備に努めている。
・毎回のミーティングで研修に参加し、外部事例等でしっかり受け止め、常に意識してケアを行っている。

できていない点

・成年後見人制度の活用を十分にできていない。

次回までの具体的な改善計画

・成年後見人制度について、知識不足な点があるため、施設内のミーティング等で知識向上に努める。
・今後も身体拘束防止や高齢者虐待防止については、研修や委員会等を活用して、スタッフの意識付けを図る。